



歯科医師石櫻会会報

第13号

発行 ■ 歯科医師石櫻会事務局 〒020-0837 盛岡市津志田町2-1-70 くまがい歯科クリニック内 TEL / FAX : 019-632-1188 題字: 横澤 昭平



「コロナと共に」

歯科医師石櫻会

会長 小山田 榮二

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は、昨年1月に中国武漢で大流行の後、瞬く間に全世界に広まって3月11日にパンデミック(世界的な大流行)宣言が出されました。外出制限、移動制限、入国制限、都市ロックダウンなどの対策で、一時は感染拡大が落ち着いてきたかに見えましたが、ゆるめたとたんに再流行している状態で、まだまだ終息には程遠い状態です。その中で経済活動が停滞し、経営危機に陥る事業者も多く、医療機関も例外ではありません。我々歯科医師ができることは何でしょうか。歯科医療を通じて患者さんの健康を増進し、幸せに過ごすようお手伝いをすることです。

アメリカの歯科医師会研究所の初代所長をされた Weston PRICE (1870 - 1948年)は、約100年前に大流行したスペイン・インフルエンザのパンデミックの時に、アメリカ人とイギリス人の260人について調べたところ、インフルエンザの罹患率が、口腔内感染症のないグループで32%だったのに対し、口腔内感染症のあるグループでは72%に達し、重篤になる患者が多かったと報告していました。

日本でも奥田らが2006年オーラルケアとインフルエンザ罹患率について発表しています。デイケアに通う要介護高齢者に対し、歯科衛生士によるオーラルケアをしない92人中9人が発症、一方オーラルケアをした98人中発症者は1人のみでした。オーラルケアにより唾液中の細菌数を有意に減少させ、インフルエンザウイルスの細胞侵入に加担するトリプシン活性を減少させ、インフルエンザ発症を有意に減少させることができました。

インフルエンザウイルスやコロナウイルスは共に表面にエンベロープを持ち、上気道粘膜細胞に取り付いて侵入し、細胞内で増殖して抜け出し、次々と他の細胞に侵入して数を増やします。口腔ケアにより上気道粘膜細胞に取り付く力を減少させることができます。

また、COVID-19の重症化患者では、菌血症と血中エンドトキシンがウイルスと関わってサイトカインストームとなることが知られています。ご存じの通り、菌血症の原因は歯周病と根尖病巣であり、糖尿病患者の2~3割が日常的に菌血症、歯磨きを3週間中止したらエンドトキシン血症となり、歯磨き再開で元に戻るとの報告があります。歯周炎が原因でした。歯科疾患を治療し、専門的口腔ケアを実践できるのは歯科医療従事者だけです。口腔内の状態を良好にすることで感染予防と重症化予防にも関与しています。今こそ歯科医療の重要性をアピールし、自らが感染しないよう感染予防策に留意しながら奮闘しましょう。

掲載内容

- ・ 巻頭言
- ・ 歯科医師石櫻会会員の皆様へご挨拶
岩手中・高等学校 校長 和田 健一郎
- ・ 石櫻トピックス (拡大版)
- ・ 役員名簿
- ・ 幹事会記録
- ・ 事務局からのお知らせ
- ・ 編集後記





歯科医師石櫻会会員の皆様へご挨拶

岩手中・高等学校
校長 和田 健一郎

歯科医師石櫻会会員の皆様におかれましては、令和2年は世界的に猛威を振るう感染症のため、日々の診療や、ご研究などに大変ご苦勞なさっていらっしゃるのではないのでしょうか。母校岩手中・高も同様で、前年度卒業式に始まり、終業式、今年度入学式、始業式等、学校としての大事な行事の規模を縮小したり、中止せざるを得ませんでした。岩手県においてはしばらく陽性者が出なかったため、注意しながら何とか授業や行事を行っておりましたが、やはり、少数ながらも7月以降、県内に感染事例が始め、現在も例年とは違った学校運営を強いられております。

私は30回生(S53年卒)で、歯科医になった同級生の名前と顔が4、5名、パッと思い浮かびます。また母校に勤務して30年以上経ちますが、その間に地元の岩手医大歯学部を始め、全国の歯学部に進学していったたくさんの生徒たちの顔や名前も思い浮かびます。みんな優秀な生徒でした。その生徒たちも今や歯科医師石櫻会の会員として、中堅、ベテランの歯科医となり、地域社会での医療や、大学など高等機関での研究において、ご活躍していらっしゃると思います。

私は国語(特に古典)を教えていたため、いわゆる「理系」の歯学部に進学する生徒は、私の授業は2年生までだったかと思います。昔、晋の孫楚という人が、汚れた世俗を避けて「枕石漱流」(ちんせきそうりゅう)一石を枕にして眠り、小川の流れて口をすすぐような清貧の生活をしたい、と言おうとして、「枕流漱石」(ちんりゅうそうせき)と逆に言ってしまい、それを指摘されたとき、「これでいいんだ。流れを枕にするのは耳を洗うため、石で口をすすぐのは歯を磨くためなんだから」と負け惜しみを言った、という故事を皆さんも聞いたことがあるでしょう。この故事を面白がった夏目金之助が自分のペンネームにし、明治の文豪「夏目漱石」が誕生したのです。…といったような授業でしたが、無理な強弁ではない(なめらかな小石や、動物のツノや骨を噛んで歯を清潔に保つ風習もあったそうです)からこそ「負け惜しみの強いやつだなあ」と失笑されたのでしょう。昔から人々は口腔の衛生に気を遣っていたようです。

ですから皆さんが今、担っている歯科医療は私たちの健康維持のため、非常に尊いもので、それだけに責任も重く大変なお仕事だと思いますが、「石櫻精神」をもって益々ががんばっていただきたいと応援しております。

和田 健一郎 校長

略歴 成蹊大学文学部日本文学科卒 昭和58年岩手中・高教諭 平成22年副校長 令和2年校長
趣味 読書(松本清張等)

石櫻トピックス 拡大版！！

新47回生 田中 崇一 記

今回は拡大版として岩高ラグビー部愛の強い、田中崇一先生に後輩ラグーマンの活躍を中心に寄稿していただきました！



新47回生 田中崇一です。

盛り上がったラグビーW杯日本大会も過去の話。冬の風物詩、花園ラグビーも大学選手権も終了しラグビー好きな皆様にはさぞ心苦しい時期とお察し申し上げます。そこで今回、期待の若き石櫻ラグーマン3名を紹介させていただきます。

まず、今年度ラグビー部をけん引した松嶋航君。岩手医大歯学部33期松嶋拓先生のご子息であります。ポジションはスクラムの要ロック。アタックを得意とするプレイヤーです。うれしいことに、今年岩手高校を卒業後の進路は岩手医大歯学部です。歯科医師石櫻会で会える日が待ち遠しいですね。



続いて来年度チームを引っ張る関真喜雄君。これまた歯科医師石櫻会の関克典先生のご子息であります。ポジションはスクラムのコントローラー、フッカー。コンタクトプレーを得意としています。毎年、岩手高校ホッケー部監督からインターハイの記念タオルをもらっており、うらやましいのでどうか花園を目指してがんばって欲しいです。

そして最後に新65回生 柚澤誠君。岩手高校を卒業後、流通経済大学ラグビー部に入部。秋田のクラブを経て今年度釜石シーウェイブスに入部しました。岩手高校

OBの釜石入りは初の快挙であります。彼は2年生時にサッカー部から転部してきて練習に来ないで雫石の松ぼっくりにアイスを食べに行っていた思い出が印象的です。おとなしい子でしたが大物は違いますね (笑)。

岩手高校ラグビー部はもちろん、岩手医大ラグビー部、釜石シーウェイブスなど多くのチームに石櫻戦士がおります。若き石櫻戦士へのご声援、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。(余談ではありますが私も岩手不惑に入部しまだまだ現役です)



ラグビー応援歌

一、日々三綱を銘記して

鍛えたり精神と技能

石櫻の強きラグーには

必勝の誓い堅し

いぎ征け いぎ征けよ

堂々の技能を示し

猛き精神一にして

ツララ ブラツクイエロー

ツララ ツララ

ツララ ツララ

ツララ 岩高 岩高ツララ

役員名簿

(任期：平成31年4月1日～令和3年3月31日)

会 長	小山田 榮二
副会長	中野 廣一
幹 事	西郷 史郎 (広報兼任)
幹 事	
学 術	青木 修治, 上原 豊
会 計	赤坂 俊彦, 近藤 聡
庶 務	熊谷 哲也, 大久保 卓也, 内田 良夫
名 簿	波 紫 修一, 高橋 賢司
記 録	亀田 幸宏 (ビデオ撮影, DVD/抄録作成)
広 報	関 克典, 西郷 史郎, 田中 崇一
地 区	道 又 元, 佐々木 正博
学 内	深澤 雄飛 (学術と兼務)
願 問	岡田 宗二, 横澤 昭平, 山田 康平, 田中 健一
監 事	村 上 修, 小豆嶋 正典 (敬称略)

幹事会記録(抜粋)

令和2年度第1回幹事会

日時: 令和2年5月25日(月) [書面会議]
 参加者: 会長、副会長、幹事長、全幹事、両監事、全顧問

1) 報告事項

(1) 事業報告(令和2年2月25日~令和2年5月25日)
 令和2年2月25日令和元年度第2回幹事会開催、3月30日令和2年度総会・懇親会の中止を決定(新型コロナウイルス感染症蔓延のため)、4月24日第12号会報および総会・懇親会開催中止の案内発送、5月25日令和2年度第1回幹事会開催(書面会議)
 (2) 会計報告
 令和元年度 歯科医師石櫻会収支決算報告会計決算報告
 <収入>収入合計 497,010円(内訳:当日会費 6,000×27=162,000、当日年会費 5,000×14=70,000、振替年会費 5,000×28=140,000、振込年会費 5,000×18=90,000、雑収入 10,000、卯場先生寄付 25,000、利息 10)
 <支出>支出合計 425,399円(内訳:総会費 263,627、講師謝礼 70,000、車代 10,000、資料作成費等 64,234、香典(2件) 10,000、自動振替手数料 7,538)
 <収支> 過年度繰越金合計 1,050,107円
 令和元年度繰越金△71,611円
 繰越金合計 1,121,718円

2) 審議事項

(1) 令和2年度総会、講演会等に関する件
 新型コロナウイルス感染症蔓延のため開催中止
 (2) 令和3年度総会、講演会等に関する件
 令和3年6月12日(土) 内部講師 1 岡田伸男先生(新44回生) 内部講師 2 竹田浩人先生(新33回生)
 (3) 令和4年度総会、講演会等に関する件
 令和4年6月11日(土) 内部講師 1 熊谷哲也先生(新40回生) 外部講師 未定
 (4) 令和5年度総会、講演会等に関する件
 令和5年6月10日(土) 内部講師 1 関 克典先生(新34回生) 外部講師 小林琢也先生(岩手医科大学 補綴・インプラント学講座 摂食嚥下・口腔リハビリテーション学分野 教授)

令和2年度第2回幹事会

日時: 令和3年2月24日(水) [書面会議]
 参加者: 会長、副会長、幹事長、全幹事、両監事、全顧問

1) 報告事項

(1) 事業報告(令和2年5月26日~令和3年2月15日)
 令和2年9月5日和田健一郎新校長に第13号会報への寄稿文依頼、9月18日西郷史郎先生(新40回生)ご母堂様ご逝去、令和3年2月15日令和2年度第1回三役会開催
 (2) 会計報告
 令和2年度 歯科医師石櫻会収支決算中間報告
 <収入>収入合計 235,011円(内訳:振替年会費 5,000×28=140,000、振込年会費 5,000×19=95,000、利息 11)
 <支出>支出合計 54,815円(内訳:資料作成費等 47,500、自動振替手数料 7,315)
 <収支> 過年度繰越金合計 1,121,713円
 令和2年度繰越金△180,196円
 繰越金合計 1,301,909円

(3) 第13号会報報告
 第13号会報新抄状況報告、4月中に印刷会社に他発送物とともに入稿、印刷会社から直接会員へ発送予定(約130部)
 (4) 令和3年度講演会案内報告
 講師の先生の希望もあり、実開催で行いたい旨の報告があった

2) 審議事項

(1) 令和2年度第2回幹事会 令和3年度第1回幹事会に関する件
 新型コロナウイルス感染防止の観点から当該の幹事会は実開催を見送り、書面会議とする

(2) 令和3年度総会、講演会等に関する件
 上記(1)と同様の理由で、令和3年度の総会(講演会、懇親会含む)の実開催は見送り、書面決議とし、講演会については令和2年に決定した同講師(岡田伸男先生、竹田浩人先生)とし、さらに1年持ち越して令和4年に実開催とする
 (3) 役員(会長、監事)選挙に関する件
 次年度は役員改選年にて、歯科医師石櫻会役員(会長・監事)選挙立候補の届け出書を4月中に発送予定の郵送物に同封、令和3年5月17日(月)を締め切り日として会員に届けることとする
 立候補者が無い場合には、新会長は中野廣一(現副会長)、監事(2名)は村上修現監事、および小豆嶋正典現監事の留任を軸に調整し、令和3年度第1回幹事会で幹事会推挙候補案を決定する
 (4) 年会費に関する件
 令和2年度の総会は中止となったが、会報は継続して発行し全員に届けており、新型コロナが終息した暁には、従前の事業規模に復することから、年会費は据え置きとする
 (5) 令和4年度総会、講演会等に関する件(実開催予定)
 令和4年6月11日(土) 内部講師 1 岡田伸男先生(新44回生) 内部講師 2 竹田浩人先生(新33回生)
 (6) 令和5年度総会、講演会等に関する件(実開催予定)
 令和5年6月10日(土) 内部講師 関克典先生(新34回生) 外部講師 文化系講師未定、あるいは小林琢也先生(岩手医科大学 補綴・インプラント学講座 摂食嚥下・口腔リハビリテーション学分野 教授)
 (7) その他
 小山田会長から、ワクチンが行き渡り、本年秋頃には新型コロナウイルス感染症が終息(小康)した場合には、秋・冬にでも和田健一郎新校長を招き臨時講演会を開催してはどうかとの提案があり、全役員に諮ることとなった。

事務局からのお知らせ

■ 会計からのお願い

年会費のご納入が未だでございましたら、下記口座へ5,000円のお振込をお願いいたします。銀行口座からの自動振替制度のご利用が便利です。事務業務も大変簡素化され助かりますので、お手続きをよろしくお願いいたします。

■ 「銀行振込み口座」

東北銀行 大通支店(支店コード103)
(普通) 3162801 歯科医師石櫻会 会計 赤坂俊彦

■ 「口座振替依頼書」のお手続きの問合せ・送付先
 〒020-0016 盛岡市名須川町29-2 赤坂病院歯科
 歯科医師石櫻会 会計 赤坂俊彦 宛
 TEL: 019-624-1225 FAX: 019-623-1825

■ みなさまの声をお寄せ下さい

本会についてのご意見、ご要望、会員名簿のご訂正や名簿に掲載されていない岩手中高卒の歯科医師情報、会員のお悔やみ情報などがありましたら事務局までお知らせください。

歯科医師石櫻会事務局

〒020-0837 盛岡市津志田町2-1-70
 くまがい歯科クリニック内
 TEL / FAX : 019-632-1188
 E-mail: tetsu-tetsu@wish.ocn.ne.jp

編集後記

新型コロナウイルス感染拡大により、本会におきましても、総会・講演会・懇親会の中止、各種会議の書面開催等が余儀なくされています。また、各地区歯科医師会についても同様な状況かもしれません。少しでも早く、以前の様な会の運営が行えるようになることを祈っております。(西郷史郎 記)